

しずおかりノベーションまちづくりフォーラムの創設

～地域の特色を活かしたまちづくりに向けて～

静岡県経済産業部地域産業課

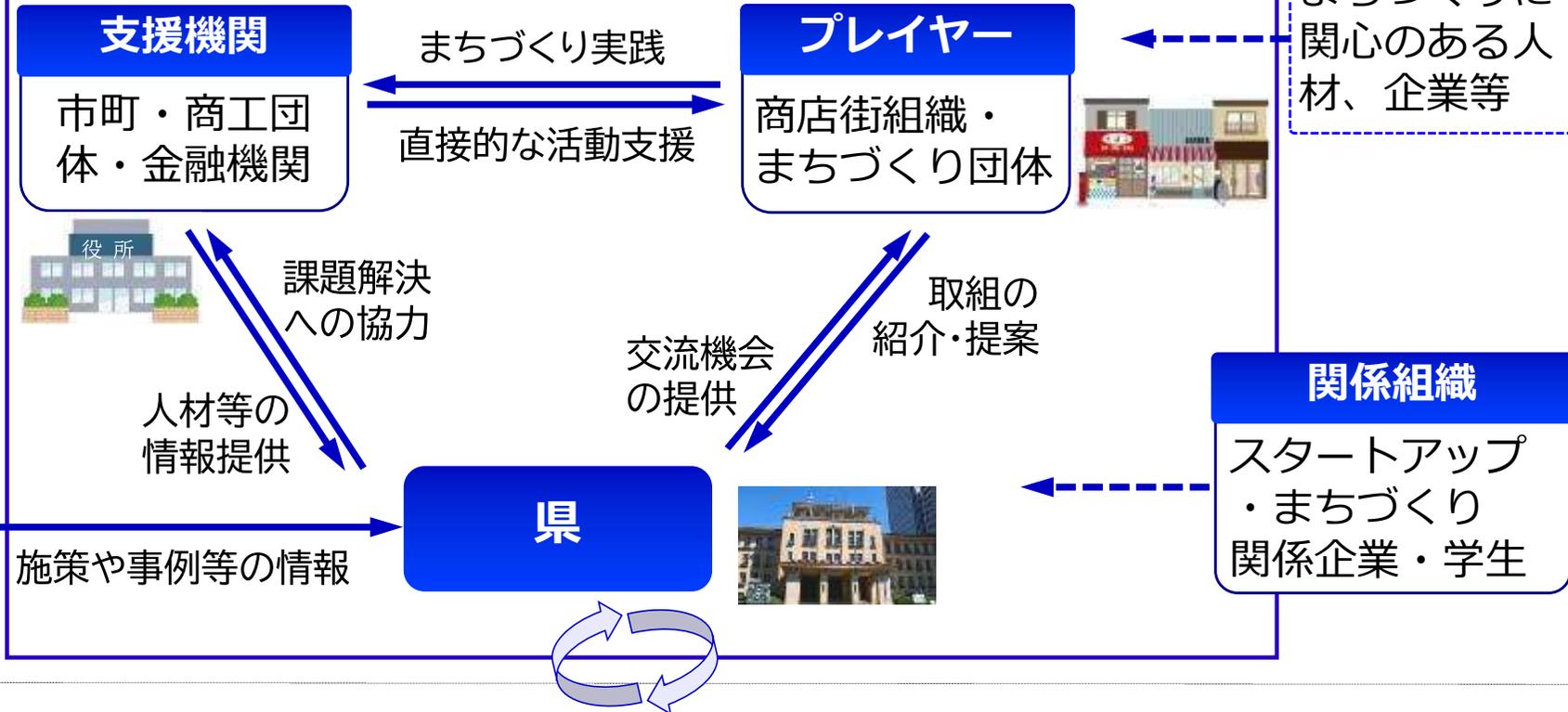


リノベーションまちづくりの推進

しずおかリノベーションまちづくりフォーラム

プラットフォーム機能の発揮

11 住み続けられるまちづくりを



市町等の課題解決支援

地域状況	黎明期 (まちづくりに着手)	成長期 (事業実施計画策定済み)	成熟期 (リノベーション展開中)
目的	体制整備と人材の育成・発掘	面的再生の後押し	面的再生の加速化
メニュー 支援	リノベーションスクール 開講支援事業費補助金	メンター派遣による 伴走支援	エリア価値向上支援 事業費補助金

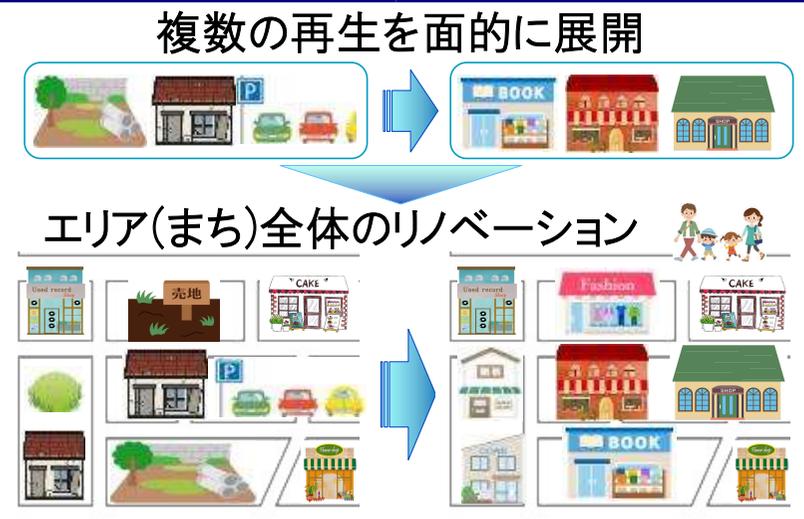
各地域が特色を活かした独自のまちづくりを実現

「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」の概要

設立機能	令和7年3月14日(金)		 フォーラムへの入会はこちら
	①情報の集積と発信、②交流機会の創出、③課題解決への支援		
会員	プレイヤー	商店街組織	リノベーションへの積極的関与
		まちづくり団体	リノベーションの実践と推進
	支援機関	市町・商工団体	地域活性化を図る主体的活動とプレイヤーの取組支援
		金融機関	資金面での相談・協力
	関係組織	スタートアップ	斬新な発想や知見等の提供
		まちづくり関係企業	建築など専門分野での協力
大学(学生)		新たな視点の提供と活用	

「リノベーションまちづくり」とは

- 空き店舗などの遊休不動産を再生し、雇用創出やエリア価値向上などを進め、地域課題を解決する手法
- 一定のエリアで複数の再生を面的に展開することで、まち全体のリノベーションにつなげていく



令和7年度「しずおかリノベーションまちづくりプロジェクト推進事業費」

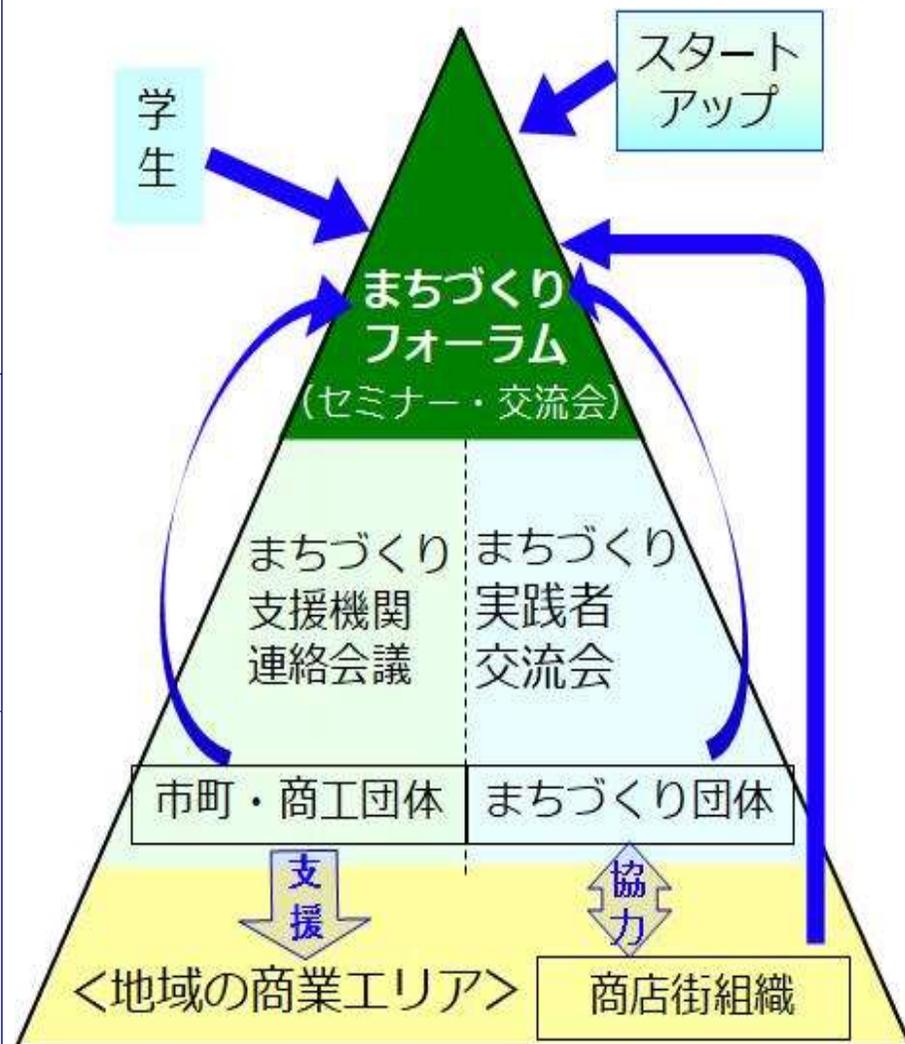
(単位:千円)

区 分		内 容	R 7当初
1	多様なプレイヤーが集う交流機会の創出	(1) 「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」の事業推進	9,000
2	市町と連携したリノベーションの加速化	(1) 「リノベーションスクール開講支援事業費補助金」の創設	15,000
		(2) メンター派遣による伴走支援	2,000
		(3) 「エリア価値向上支援事業費補助金」の創設	15,000
3	スタートアップとの連携強化	(1) スタートアップへの地域の魅力PR	500
		合 計	41,500

1 多様なプレイヤーが集う交流機会の創出

(1) 「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」の事業推進

しずおかリノベーションまちづくりフォーラム	世代や分野を跨ぐ多様な人々が集い、活動を総括する交流会等 【年1回、3月頃】
まちづくり支援機関連絡会議	市町や商工団体の職員を招集し、事例紹介や情報共有・意見交換 【年2回、5月・8月頃】
まちづくり実践者交流会	まちづくり団体を中心に、ネットワーク化と人材発掘・育成 【年1回、9月頃】



2 市町と連携したリノベーションの加速化

(1) 「リノベーションスクール開講支援事業費補助金」の創設

◇ 制度概要

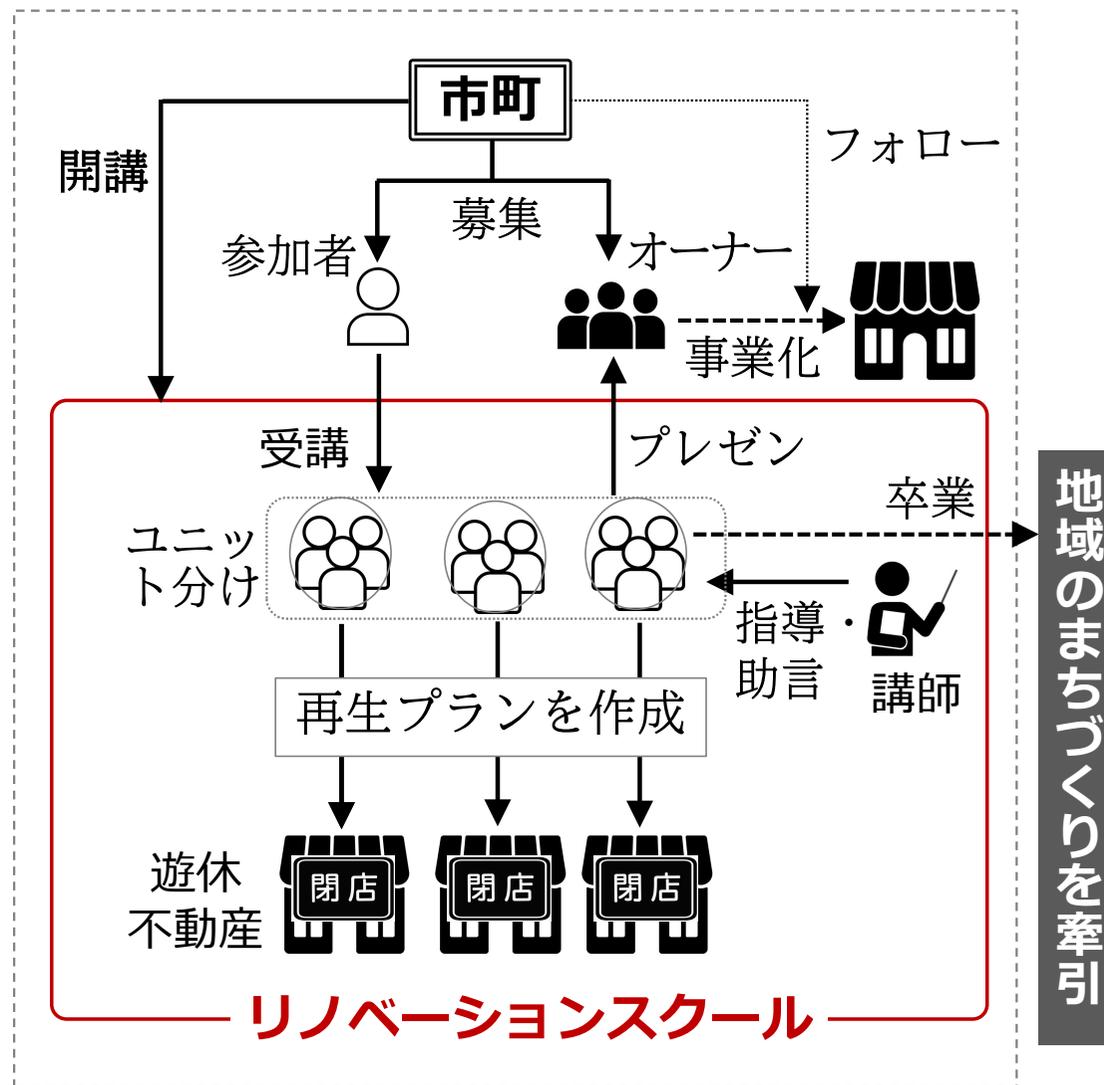
区分	内容
補助対象	3市町程度（政令指定都市除く）
補助率	1/2以内
対象事業	リノベーションスクールの開講

◇ スケジュール

4月上旬	事業実施市町募集
6月上旬	補助対象市町決定
6月中下旬	（交付申請→）補助金交付決定 ⇒対象市町による事業開始



「リノベーションスクール @北九州」のユニットワークの様相

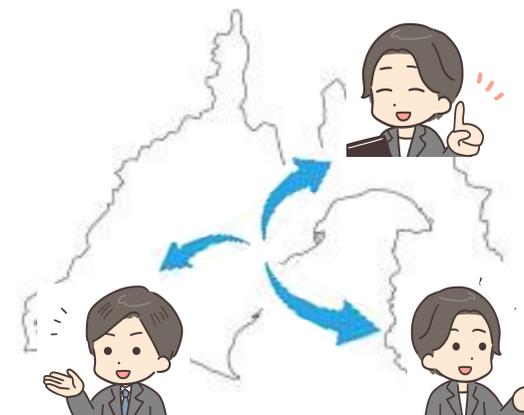
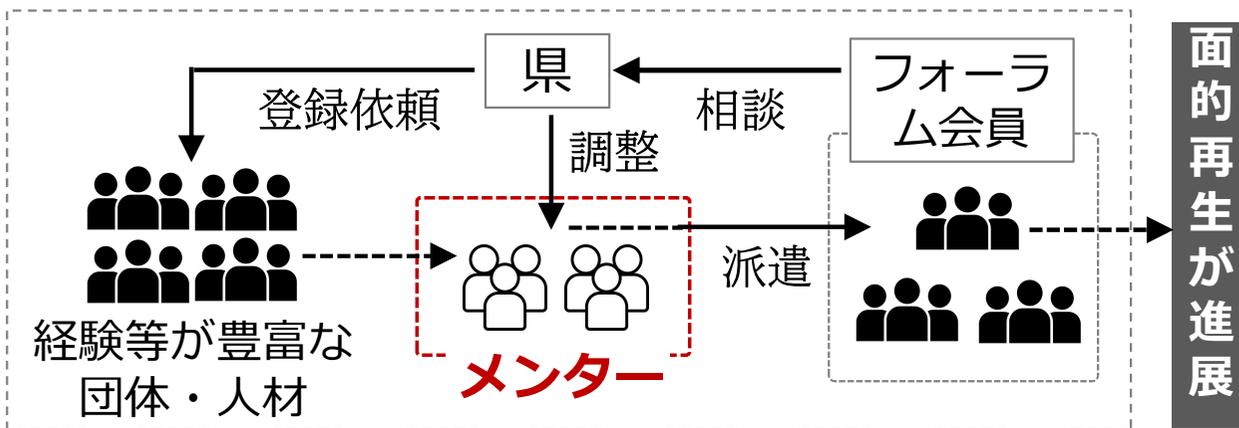


令和7年度の主な事業

(2) メンター派遣による伴走支援

◇ 概要

区分	内容
派遣箇所数	20箇所程度/年
回数上限	1地域当たり3回
スケジュール	～6月：メンター登録(10人程度)、7月～：申請受付・派遣



◇ メンター登録のイメージ

団体名 \ 対応分野	建築・建設	不動産	宿泊・飲食	コンサル	学生連携	スタートアップ	備考(地域)
(同)****	○	○	○	○			東部
(一社)****			○		○	○	中部
****(株)		○			○		西部
⋮							

令和7年度の主な事業

(3) 「エリア価値向上支援事業費補助金」の創設

◇ 制度概要

区 分		内 容
補助対象事業者		3市町程度（政令指定都市は除く）
事業主体 （間接補助事業者）		商店街組織、まちづくり団体など
補助率／補助限度額		1/3以内（かつ市町補助額の1/2以内）／5,000千円
補助対象 事業	ハード	空き店舗を活用したシェアオフィス等の整備 など
	ソフト	チャレンジショップの開設・運営 など
補助要件		<ul style="list-style-type: none">・ 複数の所有者から空き物件活用 of 合意を得るなど面的再生を実践・ ハード及びソフトの両事業を実施

◇ スケジュール

4月上旬	対象市町(事業主体)募集
6月中旬	補助対象市町(事業主体)決定
7月上中旬	(交付申請→) 補助金交付決定 ⇒事業主体による事業開始

リノベーションによる地域活性化事例



島根県のまちづくり会社が呉服店だった空き店舗をリノベーションし、コワーキングスペースの整備や、大学発ベンチャーの誘致等を行った複合施設